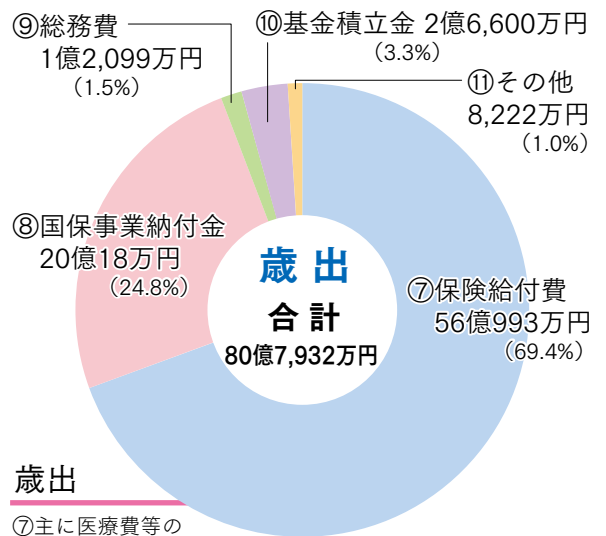
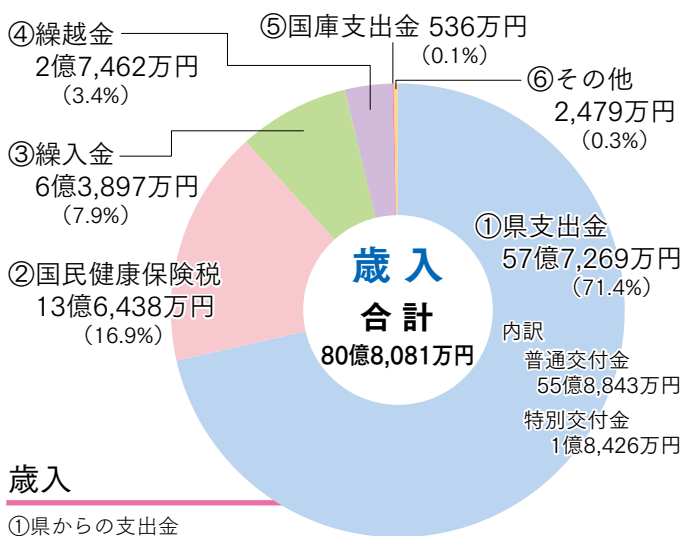


令和元年度の国民健康保険事業特別会計決算における歳入総額は80億8,081万円(対前年度比0.74%減)、歳出総額は80億7,932万円(対前年度比2.71%増)で収支差引は、149万円の黒字となりました。国民健康保険法等の一部が改正され、平成30年度から県が財政運営の責任主体となりました。市町村は、資格管理、保険給付、保険税の賦課・徴収の事務を行うほか、保健事業など地域におけるきめ細かい事業を担っています。

阿南市の国民健康保険税(現年度)の収納率は95.58%で、前年度に比べて0.24%増加しました。国民健康保険は、被保険者の皆さんで支え合って成り立つ制度であり、国民健康保険財政の安定した運営を図っていくためにも、国民健康保険税の完納について、ご理解とご協力をお願いします。

令和元年度歳入・歳出の主な割合



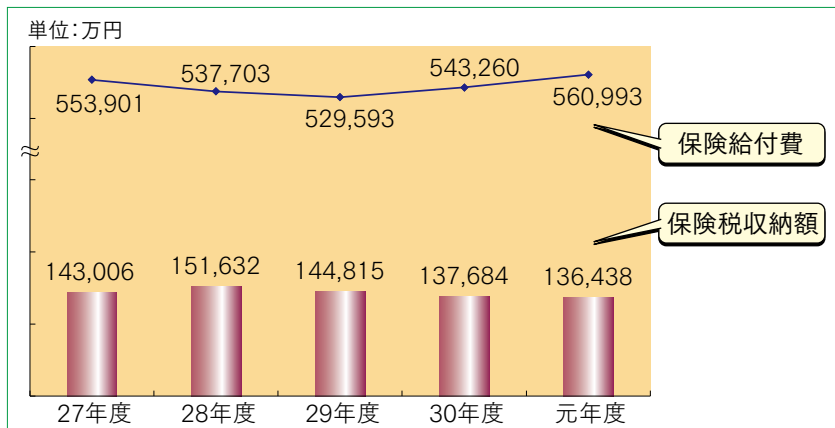
歳入

- ① 県からの支出金
- ② 納めていただいた国保税
- ③ 一般会計からの繰入金
- ④ 前年度からの繰越金
- ⑤ 国からの補助金
- ⑥ 第三者納付金、人間ドック実費徴収金など

歳出

- ⑦ 主に医療費等の支払いに充てる費用
- ⑧ 県が県全体の医療費を見込み、これを基に算定した納付金
- ⑨ 事務費など
- ⑩ 財政調整基金への積立金
- ⑪ 人間ドック助成費、特定健診に係る費用など

保険税収納額と保険給付費等の推移



被保険者数と世帯数(年度平均)

被保険者数 **14,629人**
(前年度比 475人 減)
世帯数 **9,245世帯**
(前年度比 169世帯 減)

1人当たり総医療費(療養諸費費用額)

448,967円(前年度比25,578円 増)

1人当たり国保税(現年度の調定額)

92,749円(前年度比1,773円 増)

※財政調整基金の保有額 331,324,176円

令和元年度 保健事業の実施状況等

	定員	受診者
日帰り人間ドック	360人	351人
脳ドック	110人	107人

	受診者および実施者
特定健康診査	3,977人
特定保健指導	803人